



全国に広がる 憲法違反の「国葬」反対世論 統一協会と自民党の癒着に怒り



国会前行動に 4000 人 安倍元首相の国葬に反対する人々＝8月31日、国会正門前（写真：9月1日東京新聞）

「国葬」中止、国会開け、統一協会問題の真相解明を求め、集会やデモが各地に広がり、自民党政権の基盤を大きく揺るがす事態へと発展し

ています。岸田首相は、共産党など野党の憲法に基づく臨時国会開会要求に応え国会での十分な説明を行う責任があります。

岸田政権の安倍元首相の「国葬」実施の閣議決定強行と、自民党の統一協会との奥深い癒着に国民の怒りが沸騰。コロナへの対応と合わせ内閣支持率は急落しています。

国葬よりも国会開け

日本共産党

死んでも税金ムダ使い

アベ「国葬」反対



取手でも「国葬」反対のスタンディング各地で 安倍元首相の国葬に反対する女性たち＝9月1日、市内スーパー前（写真：新婦人提供）

日本共産党 創立100周年祝い、県議選勝利へつどう

いわぶち参議員記念講演・佐野太一氏が挨拶

日本共産党取手市委員会は8月27日、市立福祉会館において、党創立100周年を祝い、県議選での勝利をめざすつどいを開きました。来賓の無所属市議や市民連合代表から「ぶれずに平和と民主主義を貫き通した」と日本共産党への敬意が示され、県議選での勝利へ「市民と野党の共闘で共に頑張ろう」と挨拶がありました。



つどいで県議選への決意を述べ支援を訴えた佐野太一県議 予定候補

☆ 全国8番目の財政力生かし子育て支援を

佐野太一県議予定候補は「全国8番目の財政力で、子どもの医療費完全無料、学校給食を無料に」「自民党2議席独占を打ち破り勝利したい」と力強く決意を表明しました。

いわぶち参議員は、記念講演

の中で、原発再稼働、新增設に前のめりの岸田首相を批判。

「エネルギーの安定供給は、自然再生エネルギーへの転換で」「東海第2原発廃炉へ佐野さんを県議会へ」と訴え、安倍元首相の国葬や自民党など統

一協会との癒着について厳しく質しました。

主催者を代表して関戸勇市議団長があいさつ、党後援会共同代表は「佐野さんで県議会に新風を」と勝利へ協力を呼びかけました。



日本共産党100周年の集いで記念講演するいわぶち友参院議員＝8月27日、取手福祉会館

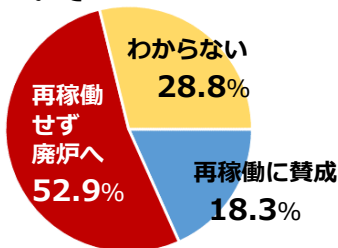
enquête enquête enquête enquête enquête

8月、日本共産党取手市委員会が実施したアンケートの回答は、8月31日までに1093人寄せられました。

アンケートは、暮らしについて、77、8%（棒グラフ）が厳しくなったと答え、コロナと

東海第二原発の再稼働について

1,049件
の回答



物価高に加え、公共料金の負担増と年金減額が家計を圧迫しているとし、生活防衛に、食費や光熱費の節約を一番目に上げています。

子育て支援では、子どもの医療費完全無料化、いじめ不登校問題への対策、給食費の無償化と続いています。

県や市に期待することの問

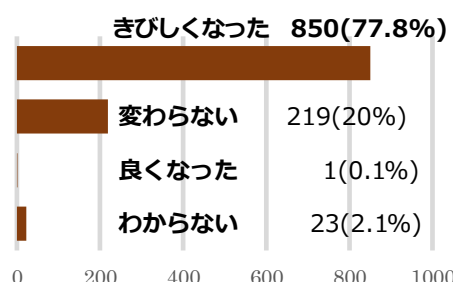
いに、水道・下水道料金の引き下げが最も多く示されました。

東海第2原発再稼働について（円グラフ）、賛成が18、7%、再稼働せず廃炉へは52、4%、わからないが29%となっています。

アンケート全体の詳細は、後日「明るい取手」の全戸配布でお知らせします。

新型コロナと物価高で最近の暮らし向きは

1,093件の回答



「取手市民アンケート」へのご協力ありがとうございました。

9月市議会開会中
9月1日～16日

コロナから命と暮らしを守る市政を、 西口開発など市民不在の街づくり転換を

日本共産党

地域医療のセンター
取手医師会病院



国保税引き下げ

国民健康保険会計令和3年度決算の基金残高は37億9千300万円。令和4年9月補正予算では11億7700万円を積み増し計上。市は、令和4年度末の基金残高は47億円の見込みと報告しました。

高い国保税引き下げ「貯め過ぎた基金還元」を求め

それでも基金拡大47億円に

る加入者と議会に押され、本年度、市は、国保税総額3億5千万円引き下げました。それでもなお国保基金は昨年度以上に増額が見込まれています。

日本共産党は今でも高い国保税の更なる引き下げ、子どもの均等割りゼロにと引き続き求めます。

命と健康を守る市政へ

小池えつ子 議員

検査・医療の体制拡充に尽力を

深刻なコロナ感染拡大第7波の中「無策」と「成り行き任せ」の岸田内閣の指示待ちでは、取手市民の命を守ることはできません。

小池議員は、「無料で受けられる検査体制拡大と医療機関への財政支援」を求め質問しました。

市は「国が進めるワクチン接種が最大の防御策」と、

ワクチン頼みの方針を強調。

地域で安心して暮らせるためには、心配な時に検査ができ、発症時には治療や入院ができる医療機関の拡充は不可欠です。

小池議員は医療機関への財政支援を図ることを強く求めました。

9月議会提出の請願・意見書

・旧統一教（協）会汚染調査に関わる請願

紹介議員 関戸 勇 議員

・消費税インボイス制度の実施中止を求める請願

紹介議員 遠山智恵子議員

・「教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度堅持を求める意見書提出を求める」請願

紹介議員 山野井隆議員

・安倍元首相「国葬」中止を求める意見書

日本共産党など提案



田村智子 党副委員長
参院議員が訴えます
日本共産党
演説会 10月23日(日)
取手駅西口前
午後2時～/ 取手ウェルネスパーク

令和3年度決算 一般会計
(歳出) 444億4千8百万円
(前年比14.4%減)・国保等
特別会計決算及び令和4年度
補正予算と各種条例など市長
提案議案、請願や一般質問な
ど、市政全般について審議中。
日本共産党は、市民のくらし健

康最優先の市政を求め全力を
尽くします。
本号では、今議会で審査中の
一般会計補正予算の中でのコ
ロナ対策予算と、国民健康保険
会計の特徴を紹介。
共産党議員2人の一般質問
等を報告します。

子育て世帯応援に1億4,600万円 農家緊急補助金 6,200万円など

令和4年度一般会計補正予算(第8号)15億7800万円に含まれるコロナ対策の事業費は約3億円(国の臨時交付金50%活用)。

コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分として、18歳まで子一人1万円の給

付。給食食材高騰分(880万円)の保護者負担軽減。生産農家への緊急補助金6200万円などを計上。補正予算第7号では、ワクチン接種に要する予算3億8600万円(全額国県支出)計上しています。

再開発事業の 撤退・再検討求める

加増みつ子 議員

取手駅西口駅前交通広場整備に関し、市は、残るビル棟の地権者と「8月29日正式に合意が得られた」と加増議員に答弁。ビル解体工事と合わせ交通広場・ペDESTリアンデッキの第2期工事は、来年3月頃までには着手、令和6年3月31日整備完了の

予定(A街区の使用収益開始)としました。しかしA街区の再開発事業は、無目的な公共施設導入計画、事業参加地権者も確定せず不透明です。加増議員は、取手市の再開発事業からの撤退、地権者主体で再検討することを強く求めました。

令和6年3月駅前交通広場整備完了へ
A街区地権者正式合意
再開発事業参加地権者は定まらず計画決定は不透明



令和6年3月完成予定の取手駅西口広場＝9月5日撮影